



平成 29 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 サックスパーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 木山 剛史
(コード番号 9990 東証第一部)
問合せ先 常務取締役管理部長 山田 陽
TEL 03-3654-5315

平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 7 月 28 日付「平成 30 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表しました第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と本日発表の実績値との差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 30 年 3 月期(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)の通期業績予想の修正を行ないましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異
(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (平成29年7月28日発表)	百万円 28,420	百万円 2,116	百万円 2,131	百万円 1,313	円 銭 44.60
実績値 (B)	27,426	1,894	1,918	1,168	39.67
増減額 (B-A)	△993	△222	△213	△145	—
増減率 (%)	△3.5	△10.5	△10.0	△11.1	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成29年3月期第2四半期)	27,417	2,102	2,129	1,326	45.01

差異の理由

製造・卸売事業の業績は予想をやや上回って順調に推移したものの、カジュアルバッグの売上不振のため、小売事業の既存店売上高前年同期比が想定 of 101.3% に対し 96.9% に止まり、小売事業等の売上高が予想を 4.0% 下回りました。さらに、販売管理費及び一般管理費

率が予想を0.6ポイント上回ったため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益、1株当たり四半期純利益がそれぞれ予想を下回りました。

2. 平成30年3月期の通期連結業績予想の修正について

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A) (平成29年7月28日発表)	百万円 58,634	百万円 4,575	百万円 4,606	百万円 2,781	円 銭 94.43
今回修正予想(B)	57,640	4,352	4,393	2,636	89.50
増減額(B-A)	△993	△222	△213	△145	—
増減率(%)	△1.7	△4.9	△4.6	△5.2	—
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期通期)	56,747	4,465	4,526	2,658	90.25

修正の理由

平成30年3月期の第2四半期連結累計期間の業績を踏まえて、平成30年3月期の通期の業績予想の見直しを行っております。

第3四半期連結期間、第4四半期連結期間の業績予想については、見直しを行なった結果、変更の必要がないものと判断し、平成29年7月28日付「平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」でお知らせした予想の修正はしていません。

また、平成29年7月28日付「平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」でお知らせしました通期の業績予想との差異も併せて表示しております。

なお、平成28年5月10日に公表いたしました中期経営計画の平成31年3月期の業績計画につきましては、今後の業績動向等を見ながら、必要に応じて修正をし、速やかに公表いたします。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上